



新井ハガネ 株式会社

COMPANY PROFILE

<https://www.araihagane.co.jp>



新井ハガネ 株式会社

会社情報

Corporate information

概要

社名	新井ハガネ株式会社
代表者	代表取締役社長 新井信一郎
創業	大正13年9月
設立	昭和29年3月23日
本社	〒130-0023 東京都墨田区立川2-9-8 TEL: 03-3635-1181 FAX: 03-3635-1188
市川支店	〒272-0014 千葉県市川市田尻5-16-10 TEL: 047-379-2711 FAX: 047-378-8161
郡山支店	〒963-7731 福島県田村郡三春町大字下舞木字間明田24-1 TEL: 024-956-2321 FAX: 024-944-6765
太田事業所	〒379-2305 群馬県太田市六千石町134-1 TEL: 0277-46-8511 FAX: 0277-46-8512
資本金	4,500万円
事業内容	特殊鋼・ステンレス鋼の販売および加工
取引銀行	みずほ銀行、三菱UFJ銀行、商工中金
主要取引メーカー	大同特殊鋼株式会社／愛知製鋼株式会社／三菱製鋼株式会社／合同製鐵株式会社／株式会社神戸製鋼所／日本高周波鋼業株式会社／新星工業株式会社／日本精線株式会社／神鋼鋼線工業株式会社／松菱金属工業株式会社 他

許認可・選定

平成29年 2月 1日	経済産業省より経営力向上計画の認定
平成30年 4月27日	東京都による経営革新計画の承認
令和元年11月 5日	経済産業省より事業継続力強化計画の認定
令和 2年10月13日	経済産業省より地域未来牽引企業に選定

沿革

大正13年	前々取締役社長が新井鋼商店として創業
昭和 7年	資本金5万円にて合名会社新井鋼商店を創立
昭和 8年	スウェーデン国サンドビック製鋼株式会社の東京代理店としてピアノ線、硬鋼線、高速度鋼、工具鋼の販売を行う
昭和28年	愛知製鋼株式会社の指定問屋になる
昭和29年	資本金150万円にて株式会社新井鋼商店として発足
昭和31年	大同特殊鋼株式会社の指定問屋になる
昭和32年	資本金250万円に増資
昭和33年	資本金500万円に増資
昭和36年	資本金1,000万円に増資
昭和38年	千葉県市川市に市川支店・物流加工センターを開設
昭和39年	資本金1,500万円に増資
昭和43年	資本金2,000万円に増資
昭和49年	資本金3,000万円に増資
昭和49年	福島県田村郡三春町に郡山支店・物流加工センターを開設
昭和56年	千葉県市川市に第二物流加工センターを建設
昭和63年	新井ハガネ株式会社に改称
平成元年	郡山物流加工センターを増築
平成 3年	資本金4,500万円に増資
平成27年	群馬県太田市に太田事業所・物流加工センターを開設
平成30年	福島県会津若松市に会津若松営業所を開設

経営理念

I. ミッション

取引して良かった、勤めて良かった、
わが社に係る全ての人の「良かった」を最大にします。

II. ビジョン

時代に選ばれる会社となり、永続します。

III. 経営指針

- お客様の要望の実現に向けて最善を尽くします。
- 私たちの知識、知見、経験、ノウハウで、お客様の課題を解決します。
- お客様のために最後までやり抜く、強い意志を持ち、最大限の努力ができる人材を自ら育てます。
- 社員にとって、仕事を通じて、充実感と働き甲斐を感じる職場を作ります。
- お客様の課題解決のため、助け合い、協力し合う組織をつくります。
- 地域製造業のハブとして、地場企業の生産性向上に貢献し、地域の競争力の強化を実現します。



特殊鋼の流通一筋百年。



ごあいさつ

当社は大正13年、1924年9月に創業し、2024年には創業100年を迎えます。構造用鋼を中心にバネ鋼・ステンレス鋼・工具鋼などあらゆる産業分野に幅広く使用される特殊鋼鋼材の専門商社でございます。

日本国内のものづくりの基盤を将来にわたり存続させていくためには、多くのサプライチェーンの中で、素材供給者である当社が後工程を担う部品製造業者である当社のお客様と一体になり、生産工程における効率化と部品の高度化に取り組んでいく必要があると考えております。そのために、より完成品に近い高精度の特殊鋼鋼材や素形材の供給に注力し続ける所存でございます。

さらに、東日本大震災の経験から、自然災害等の緊急事態に備え、平時から事業継続の戦略を準備し、ものづくりの底力を発揮できるように備えて参ります。

今後とも一層のご愛顧、ご指導をお願い申し上げます。

代表取締役社長 新井 信一郎

ソリューションビジネスの展開

Development of a solution business

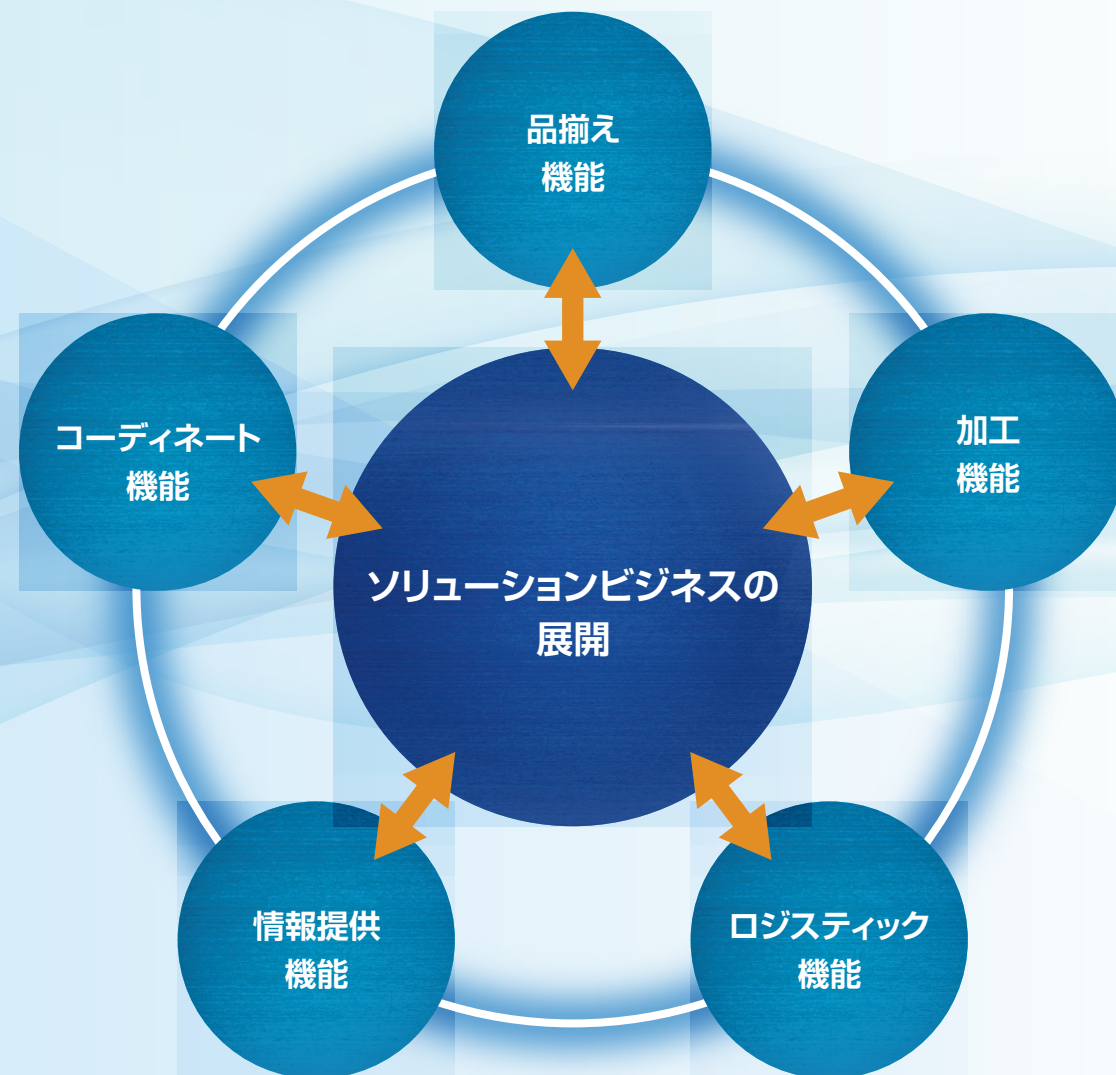
お客様との対話を通じて、課題を把握いたします。

お客様の課題解決に向けて、当社の知識・知見・経験・ノウハウを活用した提案をいたします。

1
特殊鋼鋼材に関する知見を活かし、基本特性を理解した上で、最適な鋼種や加工方法のご提案をいたします。

2
お客様のニーズを、製鋼メーカーへ橋渡しを行うことで、製鋼メーカーからも提案を引き出します。

3
提携先の協力メーカーの得意加工技術を活用した、素形材や加工品の供給体制を構築しております。



取扱商品

Goods traded

特殊鋼鋼材

棒 鋼



線 材



平 鋼



【構造用鋼】

- 構造用炭素鋼 (S25C・S35C・S45C他)
- 構造用合金鋼 (SCM415・SCM435他)
- 快削鋼 (SUM・12L14他)
- 非調質鋼

【特殊用途鋼】

- バネ鋼 (SUP)
- 軸受鋼 (SUJ)
- ステンレス鋼 (Cr系・Ni系・快削系他)
- 耐熱鋼 (SUH)
- 工具鋼 (冷間・熱間・プラ型他)

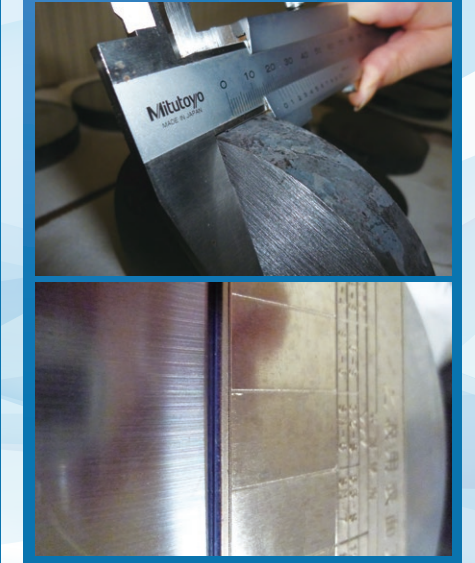
豊富な在庫



高精度・高速切断



品質管理



素形材

- 熱間鍛造品 (フリー・型打・ハテバー、アプセッター・ローリング)
- 冷間・温間精密鍛造品
- ファインスラグ
- 精密鋳造品
- MIM 他

高合金

- 純チタン、チタン合金
- Ni-Ti合金 (形状記憶合金・超弾性合金)
- 耐熱材料 (ニッケル基・コバルト基他)
- 耐食材料 (純ニッケル・ニッケル銅合金他)
- 低熱膨張材料 (インバー・コバルト他)
- 磁性材料 他

■ 引抜・ピーリング・研磨の磨き品、ガンドリル、BTA等の機械加工、ヘラ絞り・プレス等の板金加工
および各種熱処理・表面処理などのご対応も可能です。

BCP (事業継続計画) 対応

Business Continuity Plan

当社が、「特殊鋼の物流BCP基盤」の構築に取り組んだ直接のきっかけは、2011(平成23)年3月11日に起きた東日本大震災です。同震災により郡山支店・物流加工センターは被災、当社の被害は軽微でありましたが、この時の経験からBCPの必要性を強く意識いたしました。同時に、多くのお客様との連携強化を進めるなかで、日本の基幹産業を支える当社のお客様のサプライチェーンにおいて、当社が占めるポジションの重要性を認識するに至り、お客様対応型のBCP構築の必要性も痛感いたしました。

当社が構築した「特殊鋼の物流BCP基盤」の特徴は、平常時と災害時に各支店・物流加工センターの機能を切り替え、お客様に安心・安全を提供できる物流加工機能を確認することです。

〈平常時において〉

お客様のJIT(ジャストインタイム)生産方式に役立つ重要な物流加工機能を提供いたします。

〈災害時において〉

当社が自前で構築している福島県田村郡三春町にある郡山支店=群馬県太田市にある太田事業所=千葉県市川市にある市川支店=東京都墨田区にある本社のホットラインを用いて、「ヒト」「モノ」「情報」を太田事業所・物流加工センターに集約して、物流加工機能の継続性を提供いたします。

本社・支店・事業所

Office location



郡山支店 (郡山物流加工センター)

〒963-7731
福島県田村郡三春町大字下舞木字間明田24-1
TEL: 024-956-2321 FAX: 024-944-6765
磐越自動車道: 郡山東IC10分



〈保有設備〉 帯鋸切断機(株式会社アマダマシナリー製) 超硬丸鋸切断機(津根精機株式会社製)
●PCSAW430AX / 1台 ●HFA400 / 1台 ●TK5C-101GL / 2台 ●TK130GL / 1台
●HFA400CNC / 3台 ●HFA250 / 4台 ●TK5C-102GL / 1台



太田事業所 (太田物流加工センター)

〒379-2305
群馬県太田市六千石町134-1
TEL: 0277-46-8511 FAX: 0277-46-8512
北関東自動車道: 太田藪塚IC5分



〈保有設備〉 帯鋸切断機(株式会社アマダマシナリー製)
●PCSAW430 / 1台 ●HFA400CNC / 1台 ●HFA300 / 1台 ●HFA250 / 1台



市川支店 (市川物流加工センター)

〒272-0014
千葉県市川市田尻5-16-10
TEL: 047-379-2711 FAX: 047-378-8161
東京外環自動車道: 市川南IC5分
京葉道路: 京葉市川IC5分 / 原木IC5分



〈保有設備〉 帯鋸切断機(株式会社アマダマシナリー製)
●HFA300 / 1台 ●HFA250 / 1台



本社

〒130-0023
東京都墨田区立川2-9-8
TEL: 03-3635-1181 FAX: 03-3635-1188
首都高速向島線: 浜町IC5分
首都高速小松川線: 錦糸町出口5分

